

議 事 録

会 議 名	令和6年第2回中村警察署協議会（定例会）
日 時 ・ 場 所	令和6年6月4日（火） 午後3時から午後5時15分までの間 <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> 中村警察署 講堂
出 席 者	1 委員 松本 修藏 会長 近藤多喜男 副会長 小塚 康 委員 高野 洋子 委員 天野 直明 委員 後藤八重美 委員 中村 圭子 委員 小塚 文夫 委員 宮地 秀幸 委員 三宅 光治 委員 宮下 寛隆 委員 大竹麻衣子 委員 川瀬 隆弘 委員 <p style="text-align: right;">以上13名（定数15名）</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> 2 警察署員 天野署長 繁原副署長 渡辺警務課長 高瀬会計課長 竹内生活安全課長 林地域課長 河合刑事課長 森本交通課長 中西警備課長 <p style="text-align: right;">以上9名</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> 3 有識者等 なし
諮 問 事 項 等	子供や女性の安全対策
答 申 等 の 概 要	1 通学路等における子供を見守る環境づくり 2 痴漢・盗撮の撲滅と被害防止に向けた気運の更なる醸成
そ の 他	次回開催予定 令和6年8月

会議の経過及び発言の要旨	
1	会長挨拶
2	署長挨拶
3	新委員自己紹介
4	幹部紹介
5	各種報告
	(1) 管内の犯罪発生状況（生活安全課長説明）
	(2) 管内の交通事故発生状況（交通課長説明）
6	前回の答申に対する具体的施策の進捗状況（交通課長説明）
	(1) 諮問事項
	歩行者の交通安全対策
	(2) 答申事項
	ア 高齢者が多く利用する道路上の危険箇所における広報啓発活動の推進
	イ 世代交流を活用したマナーアップを含む各種交通安全教室等の推進
	(3) 推進施策
	ア 答申事項アについて
	○ 高齢歩行者を対象とした広報啓発活動
	○ 歩行者の乱横断防止を訴える交通監視活動の実施
	○ 中村区役所公式SNS等への掲載
	イ 答申事項イについて
	○ ちびっこ警察官の活躍による交通安全教室の実施
7	諮問
	(1) 諮問事項
	記録者
	警務係長

会議の経過及び発言の要旨	
子供や女性の安全対策	
(2) 諮問事項の設定理由（生活安全課長説明）	
ア 子供や女性を対象とした犯罪は、被害者の心身に重大な影響を及ぼすだけでなく、地域社会に大きな不安を与え、子供が安心して生活し、女性が社会で活躍するための環境を阻害することとなる。	
イ 特に、新年度を迎えた春から夏の時期においては、登下校時を中心として児童の安心安全を確保する必要がある。	
ウ 名古屋駅を有する当署管内では、痴漢や盗撮など主に女性が被害者となる犯罪に的確に対応することが求められ、より効果的な方策について検討する必要がある。	
8 協議	
委員	・ 子供には、悪い人がいるという意識を家庭で植え付けることが大切と思う。
	・ 学校での授業参観時を利用した、親御さんに対する警察の啓発活動を取り入れたらどうか。
	・ 弊社で防犯カメラを設置しようとしたところ、道路占有に阻まれ設置できなかったことがあり、設置しやすい環境を推奨してほしい。
	・ 防犯カメラ設置箇所周辺には、ポスターを掲示するなどして、監視が行き届いていることを広報してほしい。
	・ 情報共有として、事件発生情報は当然であるが、事件になる前の情報を収集し、対策を講じる情報発信をしてほしい。
委員	・ 老人クラブでは、子供の見守りや交通安全活動を行っている。
	記録者
	警務係長

会議の経過及び発言の要旨			
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高校生が道路を占有した通学が散見され危険を感じる。 		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学区によっては、防犯灯のない道路が多い所もあり、女性の危険を感じる。 		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中村区内は、幹線道路から一步入ると狭い道路が多いため、交通安全対策が必要と思う。 		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 演歌ポリスによる交通安全や防犯活動を行ってほしい。 		
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 痴漢ポスターは、注意喚起した内容のものが多いが、加害者になつてはいけない、防犯ブザーを携帯しましょう等の内容のものがあるのも良いと思う。 		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 女性からは、注意喚起した内容のポスターを目にすることで、男性はみな加害者になる可能性があるように思えてしまい、被害に遭つて声を上げても誰が助けてくれるのかと思ってしまう。 		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 被害を目撃したら声を上げるような環境を醸成してほしい。 		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電車内等防犯カメラがない場所では、みんなの目が防犯カメラの役割になるようなポスターを作成することが望ましいと思う。 		
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 痴漢被害において第三者が助けてくれた事例はあるのか。 		
警察	<ul style="list-style-type: none"> ・ 周りが声を掛けた事例は多くはなく、被害者が何らかのアクションを起こし応じることが多い。 		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現在、アイチポリスアプリの中に痴漢撃退機能があり、「痴漢されていませんか」という画面を表示して、被害者と思われる女性に見せ助けを誘導するものがある。 		
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ スカートの丈が短い女子高生を目にするが、被害に遭いやすいと思 		
	<table border="1"> <tr> <td>記録者</td> <td>警務係長</td> </tr> </table>	記録者	警務係長
記録者	警務係長		

会議の経過及び発言の要旨	
う。	
・ 弊社の車両がいたずらされ、防犯カメラを駐車場に設置したところ被害がなくなり、防犯カメラの抑止効果を感じている。	
・ 子供は、男女問わず声をかけられ誘拐される可能性があるので、地域の見守り活動が必要と思う。	
委員	・ 各種ポスターや防犯カメラの設置が少ないと感じている。
	・ アイチポリスアプリは、わかりやすいと思った。
	・ 高校生に対して、アイチポリスアプリを推奨し、何かあった場合、同アプリを使い連絡ができるという啓発活動を行ってほしい。
	・ 運転免許証の更新に来た女性に対して、犯罪状況を周知する啓発パンフレットを配布してはどうか。
委員	・ 加害者になろうという者が、罪の重さをどこまで知っているのか。
	・ 盗撮や痴漢の罪の重さを何らかの方法で知らせることができれば、犯罪は減少すると思う。
委員	・ 昔に比べ犯罪の在り方が変わってきていると思う。
	・ 昔は、悪い人に付いていってはいけないと教えられたが、今は、悪いことをする人が悪い顔をしていないため、どこに気をつければ良いのかわからない。
	・ 誰かが盗撮されているかもしれないという注意喚起の効果的な方法を考えなければならないと思う。
	・ 具体的な事例を聞くことにより、盗撮は、エスカレータで被害に遭いやすく、痴漢にあっては、被害に遭いやすいタイプがわかった。
	記録者
	警務係長

会議の経過及び発言の要旨			
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 犯罪に対して抱いていた考えが変わってきているため、考え直す必要があると感じている。 		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校で交通安全教室があり、子供は、警察官から受けた指導を忠実に守ることがわかった。 		
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子供にあっては、学校という仕組みがあるため、学校がいかに印象深い啓発活動ができるかであると思う。 		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各家庭において親の考えに差があるため、親御さんへの働き掛けが大事であると思う。 		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地下街で女性が男性に絡まれ、近くの店に駆け込んで事なきを得た事例があり、女性は、助けを求めることが大事であることを認識させる取組が必要と思う。 		
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校では、防犯ブザー、黄色い帽子の配布や防犯教室を行っている。 		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現在の防犯カメラは、点での設置状況であるため、全体を網羅できる設置ができれば更に効果が上がると思う。 		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 犯罪は、捕まえれば捕まえるほど、手口が巧妙になってきていると思う。 		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ スマートフォン等があるから盗撮の犯罪が起き、誰もが携帯していることから抑止は難しいと思う。 		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 抑止ポスターのほか、罪の重さを知らせるものも必要と思う。 		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各学区で「子ども110番の家」の指定があり、小学校では、何かあれば駆け込むよう指導しているため、通学路等における心配は 		
	<table border="1"> <tr> <td>記録者</td> <td>警務係長</td> </tr> </table>	記録者	警務係長
記録者	警務係長		

会議の経過及び発言の要旨	
	ないが、陰に隠れた所は目が届かないため、対策が必要と思う。
委員	・ 現在、「子ども110番の家」が減ってきていることを知り、協力が必要と思う。
	・ 私の住んでいる町内は、親が子供に対して、知らない人には付いていかない等の指導が行き届いているため、知らない子供には声を掛けづらい面がある。
	・ 防犯ブザーをおもちゃ代わりに使い、ずっと鳴らしたままにしている低学年の子供を見かけることがあるが、正しい活用方法を指導してほしい。
	・ 防犯カメラは、犯人の足取りがわかるなどの効果があると思っている。
委員	・ 子供に対する防犯教室では、アニメを活用することで伝えやすいと思う。
	・ 管内は繁華街が多いため、パトロールを強化してほしい。
	・ 10代、20代にはSNSを利用し、犯罪に起因した啓発活動を行うことで効果があると思う。
	・ 公園等の草木が生い茂っている所は死角になるため、整備が必要と思う。
	・ 女子高生に対する防犯教室や護身術の指導を行うべきと思う。
	・ 管内は外国人が多いため、多言語によるポスターが必要と思う。
委員	・ 街頭防犯にあっては、住宅が減りマンションが多くなってきているため、駆け込む場所が少なくなっていると思う。
	記録者
	警務係長

会議の経過及び発言の要旨	
<ul style="list-style-type: none"> ・ マンションにおける警察の巡回連絡では、町内会に入るよう仕向けていただき、その結果、マンション住民の組織ができれば、子供に対する広報ができると思う。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 痴漢・盗撮を目撃したら声を上げるべきと思うが、もし違った場合を考えると挙げづらいため、防犯ブザーなどで回りに周知できるような方法があればと思う。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 犯罪が増長される前に抑止することができればと思う。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 企業等が、独自で管理外に防犯カメラを設置するのは申請が難しいため、警察と協力した設置ができないものか。 	
9 答申	
(1) 通学路等における子供を見守る環境づくり	
(2) 痴漢・盗撮の撲滅と被害防止に向けた気運の更なる醸成	
10 その他	
次回の開催予定は、令和6年8月とする。	
記録者	警務係長